



平成16年3月発行

発行：練馬区都市整備部まちづくり第一課

編集協力：株式会社 象地域設計

※江古田北部地区の密集事業は平成18年度まで事業期間を延伸しました。

1. 道路整備の取り組み

生活幹線道路A路線の一部区間の相互交通への変更と工事完了のお知らせ

えこだより第20号でご紹介しましたとおり昨秋より生活幹線道路A路線の一部区間（下図2工区を中心とする部分）で拡幅整備工事を行っておりますが、この度、3月24日に区の工事が完了いたします。

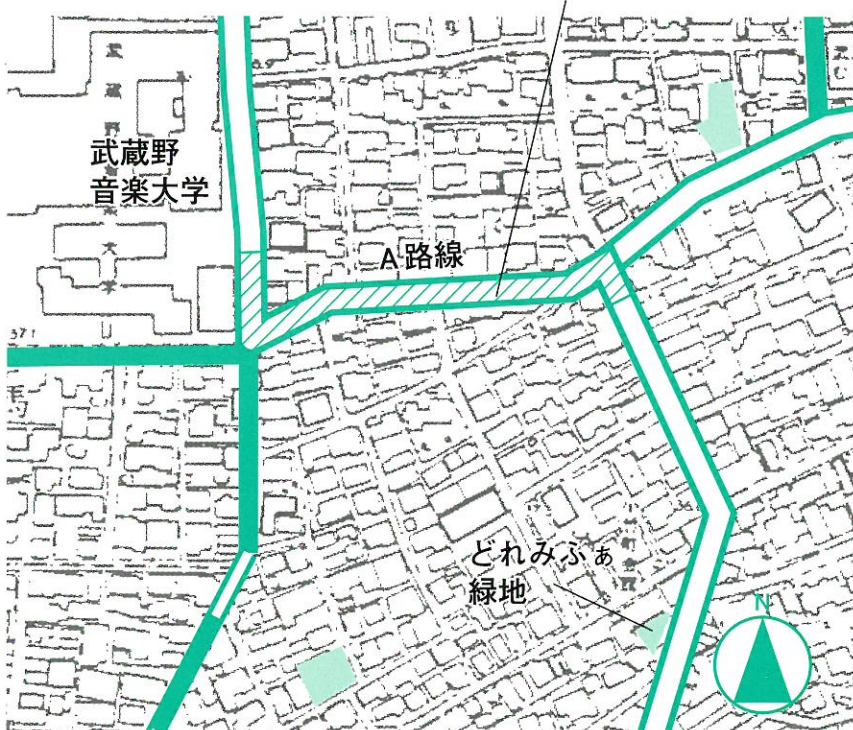
工事期間中は大変ご迷惑をおかけ致しました。また、皆様のご協力をいただきありがとうございました。

なお、相互交通への変更につきましては3月8日をもって変更になっております。



拡幅整備後の様子

工事完成区間



整備前は幅員が4mに満たない道路でした。拡幅整備により幅6mの車道と両側に幅1.5mの歩道がつく幅員9mとなり、安心して歩ける道路にすることができました。



拡幅整備前の様子

～緊急車両の入れる道路空間が創出されました～

拡幅整備前のこの区間の道路は、4mに満たない箇所もあり、緊急車両は入れない、車が通ると歩行者が安全に通行できないという状況でした。

今回の拡幅整備により、緊急車両の入れる道路空間が創出され、周辺の消防活動、救急活動向上に大きな役割を果たすこととなります。



拡幅整備前の様子



拡幅整備後の様子

～拡幅整備と合わせて

建物の不燃化も進んでいます～

この区間では、道路拡幅にご協力いただいた沿道の方々の建替えも進み、江古田のまちに新しい表情が生まれています。

道路拡幅と沿道建物の不燃化向上が、合わせて行われることで、この区間は延焼遮断帯※としても大きな役割を果たします。

※延焼遮断帯とは、火災が燃え広がるのをくい止めるための空間のことです。



～安心して歩ける歩道が整備されました～

拡幅整備で、車道の両側に整備される幅1.5mの歩行空間は、景観に配慮したインターロッキングブロック舗装となっており、車道との段差を抑えたバリアフリー仕様のつくりとなっています。

通りの一部には若干の植え込みを整備しました。



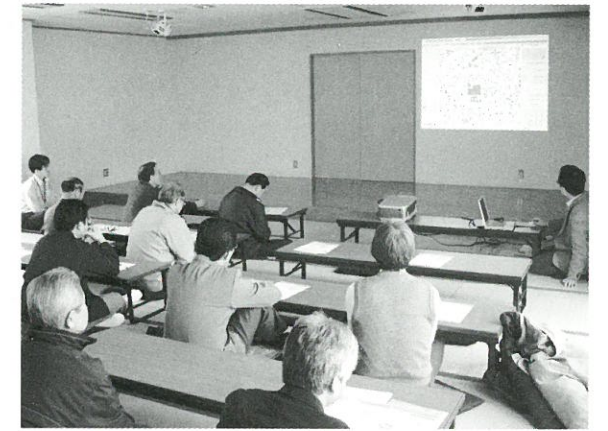
2. すまい・建替え相談会の報告

3月3日（水）に小竹地域集会所において、「すまい・建替え相談会」を開設し、その会場で『延焼シミュレーション』の上映を行いました。

「すまい・建替え相談会」では、自宅の建替え、建替え助成、細街路整備、高齢者対応のリフォームなどのご相談がありました。

『延焼シミュレーション』の上映では、はじめに阪神・淡路大震災における大規模火災と、道路・公園や耐火建築物が延焼を遮断した様子をご紹介しました。『延焼シミュレーション』では、木造が密集している箇所と耐火建築物が多い箇所で、火災が発生した場合の延焼の違いを比較してみました。また、A路線の道路拡幅が完了した設定をしてみると、延焼の遮断に効果があるという結果がでました。

今後も防災とまちづくりを考える材料として、上映する機会をつくりたいと思います。



延焼シミュレーションの上映

※『延焼シミュレーション』は、東京消防庁が開発した、震災時の大規模火災の燃え広がり方を地図上で予測するコンピューターソフトです。予測は消防活動が行えない場合を想定しています。



阪神・淡路大震災では、不燃建物が火災の延焼を抑え、まちの中の広場は、一時避難所にもなりました。



3. 建替え促進の取り組み

栄町38地区の共同建替え事業が進んでいます

えこだより第18号でご紹介した、栄町38地区における共同建替え事業ですが、現在建設工事が行われています。

すでに、コンクリートの打設がほぼ完了し、建物の姿が現れてきています。各住戸の設計もまとめ、建設協議会では、建物の外壁や屋上の使い方など、共用部分のつくりについての検討に入っているそうです。

今年秋の完成を目指した建設工事が、一步一步進められています。



建設工事の様子

4. 歩行者優先ルートの取り組み

音大通りカラー舗装整備が完成しました！

えこだより第20号でご紹介した、音大通りのカラー舗装整備ですが、この度工事が完成し、2月26日（木）に地元商店会主催の落成式が行われました。

落成式には、住民の皆さんも大勢参加され、志村区長をはじめ、整備に関わった区職員等も多数招待されました。「音大通りの整備に関する懇談会」から「音大通りを考える会」を経ての、約3年に渡るこれまでの取り組みを振り返り、盛大にカラー舗装整備の完成をお祝いしました。

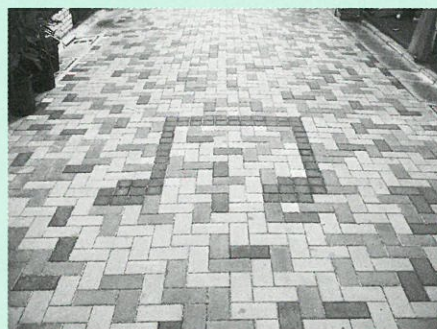
参加された皆さんからは口々に、「この取り組みを第一歩に、北口商業地のまちづくり、活性化へ一層努力していこう」という声が聞かれました。



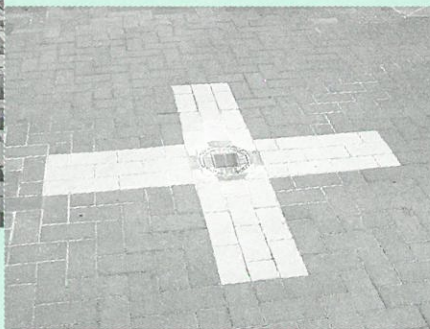
落成式の様子

～カラー舗装整備の様子～

カラー舗装はグレーを基調とした落ち着いた色合いとなっています。インターロッキングブロックの陰影によるものなのかもしれませんが、通りの起伏が強調され、通りの表情が豊かになったように感じます。



音符模様と交差点の点滅鉄



通りの様子

また、「音大通り」の名にちなんで、ブロックによる音符模様がちりばめられ、中央部の交差点には交通安全のための点滅鉄が設置されています。

まちあい室 ～編集後記～

3月27日（土）に小竹町会・防災会主催で“小竹町桜まつり”が小竹小学校で行われます。今回も「まちづくりワークショップコーナー」として、『第4回まちづくり標語コンテスト』を行います。毎年、大人から子どもまで100首を超える参加があり好評です。優秀作は表彰させていただき、江古田駅の地下通路に後日展示させていただきます。ぜひご参加ください。

練馬区都市整備部まちづくり第一課 3993-1111（内線8616）担当 井崎、三原、原田